

一点自慢大会用紙

※提出期限:6月13日(金)
メールにてご回答をお願いします

テーマ名	「組単位現場改善報告会」実施による職制のスキル向上		
会社名:	愛三工業株式会社	担当幹事: (問い合わせ先)	熊谷賢一

【懸念点】

- ・QCサークル体験談報告会を上期下期で報告会を実施している。
全てのサークルが報告を実施する機会が2回/年しかなく、改善した内容を報告する機会が少ないために改善に取り組むモチベーションが上がらない雰囲気があった。

【目的】

- ①活動のモチベーションを維持、向上したい
- ②事例報告のスキル向上と場慣れ
- ③報告資料のまとめ力向上

【内容】

- ・テーマ完了後に実施した改善や報告資料に載せられなかった小さな改善も報告
- ・A-4 1枚の改善事例用紙にまとめて、ポイントを判りやすくアピールする訓練とした
- ・毎週1回部課長以上が各職場を回り現地現物で改善内容の報告を受ける
- ・上司に報告して、その場で激励、褒めてもらうことでモチベーション向上
- ・年に4回は現場で上司に報告する機会が増えて改善する意識の向上

<報告会計画実績表>

2025年
現場改善確認会 計画及び実績

毎月火曜日
11:00~12:00(各組約1.5分で実施)

No	部課	3rd	実施現場	担当者	4月												5月												6月												7月												8月												9月																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	1	2	3

一点自慢大会用紙

テーマ名	アドバイザー交流会実施		
会社名:	(株)アイシン	担当幹事:	岩瀬 洋一 (問い合わせ先)

こちらのスペースにご入力ください。

弊社でのQC階層役割 推進者（職長）、アドバイザー（工長）、支援者（課長）

***新任階層別の役割研修はしているものの上位層に対する交流会をしていない。
交流会をすることで他部署の人の考えや気づきを得ることができる。**

[2024年の取り組み]

・新規にアドバイザー層に対し、交流会を実施

時間		内容
12:50~13:00	10	受付
13:00~13:05	5	開会挨拶・オリエンテーション
13:05~13:25	20	役割の再認識（事前アンケートまとめ）
13:25~13:35	10	アイスブレイク・役割分担決め
13:35~15:40 (休憩含む)	125	GW:相互啓発 ~ QCサークル活動支援方法を共有しよう~ 休憩はGW中に各班でお願いいたします
15:40~16:00	20	出前交流会 (10分/班 × 2班)
16:00~16:20	20	出前交流会:情報集約(気づきのまとめ)
16:20~16:40	20	気づきや感想の発表
16:40~16:50	10	記念撮影・閉会挨拶 (アンケート記入)



参加満足度

■ 十分満足 ■ 満足 ■ やや不満足 ■ 不満



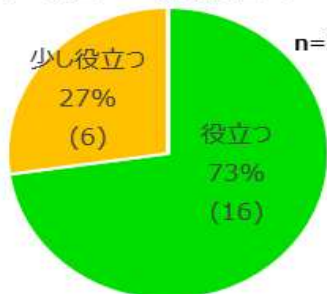
n=22

【選んだ理由】

- ・他の工場のアドバイザーの意見、活動状況などが聞けて為になった
- ・共通の悩みを共有出来た事
- ・同じ立場の人達と交流出来て有意義な時間だった
- ・やらされ感が無く、素直に各拠点の活動状況を確認出来ました
- ・腹を割った本音の話ができた
- ・特に有力情報が得られたか？と言えば、そうではないから

今後の活動への役立ち度

■ 役立つ ■ 少し役立つ ■ あまり役立たない ■ 役立たない



n=22

【選んだ理由】

- ・今回、新たに目標の設定できたから
- ・困りごとに対するの解決策を持ち帰ることができた
- ・現状の支援状況に対して足りない部分を明確にすることができた。
- ・アドバイザーとしてリーダーを支える考えが自分の中で生まれた事
- ・自分の考え方では思いつかないことなどあった
- ・腹を割った本音の話ができた
- ・環境の違いが有るため。

自慢するポイント

***他部署、同役割の人と交流会を通じ、気づきを得ることができた（相乗効果）。また一部の班では、「折角なので班メンバーでチャットチームを作る」提案があり、今後の相談事などに発展期待大。**

* 参考資料があれば添付してください

一点自慢大会用紙

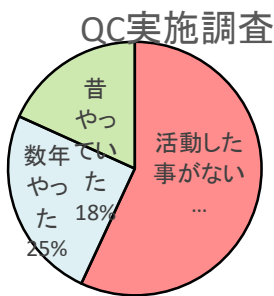
※提出期限:6月13日(金)
メールにてご回答をお願いします

テーマ名	新任リーダー・新任推進者研修会の社内への取り込み		
会社名:	アイシン機工株式会社	担当幹事: (問い合わせ先)	人事部 TQM推進G 朝原

こちらのスペースにご入力ください。

【背景】

コロナ対応のため、サークル員に面着の会合が禁止となり少人数での活動となった
その結果リーダー、サブリーダーのみの活動となってしまった。また技術職、事務職の
QC活動を任意としたため、新入社員を含めみんなのQC活動をやっていない
QC活動を再始動させるためにも活動していなかった新任リーダー教育と新任推進者への
役割教育が必要



【実施事項】

1. 新任リーダーの役割認識教育の実施
新任リーダーにリーダーの役割を教育しメンバーへの対応方法
QC活動の流れを教育
2. 新任推進者の役割認識教育の実施
新任推進者へ推進者役割教育しリーダーをどう導くかを教育

QCサークル活動状態の確認と停滞サークルへのテコ入れ

【管理項目】

会合回数・会合時間・会合参加率・創意工夫提案件数

月毎に結果をQCサークル活動結果を提出するようにし集計結果より活動が見られないサークルに
サークル訪問をして原因確認と推進者、世話人に活動のフォローを直接依頼した

項目	前年実績	2年ぶり実績	各月実績														
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
サークル	4/月	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5
会合実施状況	1/月	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
サークル会合	%	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80
提案件数	件/月	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0

結果フォロー
活動計画・実績表を
毎月確認

自慢するポイント

サークルの状態を毎月フォローして次月には、対策できるようになった
今後活発な活動が出来るようにサークルに必要な教育内容が聞け対応できるようになった

* 参考資料があれば添付してください

一点自慢大会用紙

※提出期限：6月13日(金)
メールにてご回答をお願いします

テーマ名	QCサークル進捗フォロー会で活動支援		
会社名：	アイシン高丘株式会社	担当幹事：	田口 正博 (050-3094-5425)
		(問い合わせ先)	

こちらのスペースにご入力ください。

サークルリーダー、アドバイザー（班長）、世話人（係長）、支援者（課長）が参加し、「QC進捗フォロー会」を実施。

活動の進捗確認と共に、サークルの「困りごと」を吸い上げ手助けを行い活動を支援。

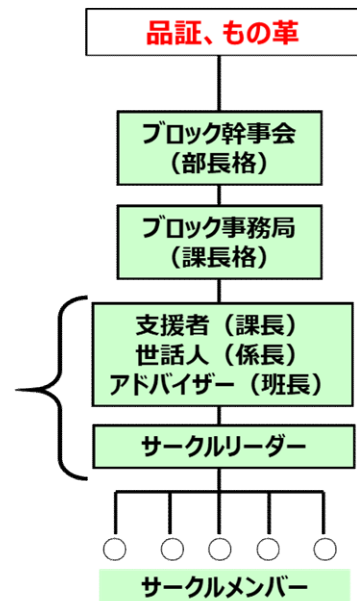
「自主活動」だからとリーダー任せにせず、推進者・支援者が積極的に活動にかかわりながらリーダーやメンバーの育成を積極的に行うとともに、コミュニケーションを取りやすい職場づくりに寄与している。

QC進捗フォロー会

報告書、確認シートを使い、活動期間の中間・期末でフォロー会を実施

目的：活動進捗の確認や困り事などのフォローを実施。

支援者(TL)が各サークルを訪問し進捗状況を確認。
メンバーの育成状況、サークルのこまり事、に付いてもフォロー実施。

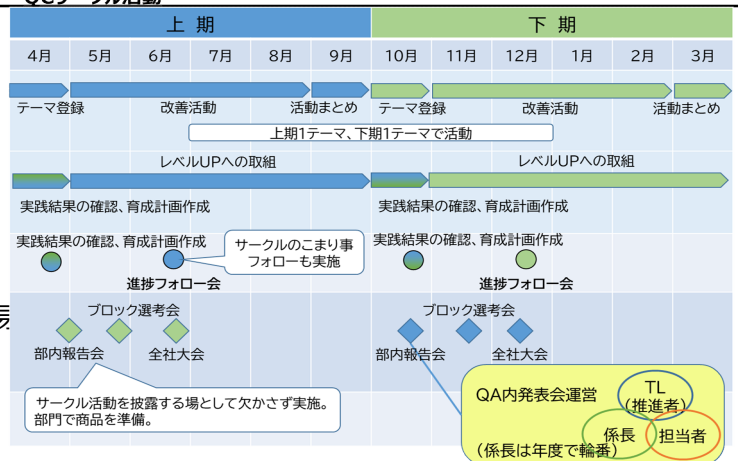


QCサークル活動

44

自慢するポイント

- ・テーマ選定、活動のまとめ、進捗フォロー会でQCサークル活動を支援。
- ・支援者、世話人、班長にサークル活動への関わる意識を高める。
- ・サークルの「困りごと」を吸い上げ、活動がやり易くなるよう支援する。



* 参考資料があれば添付してください

一点自慢大会用紙

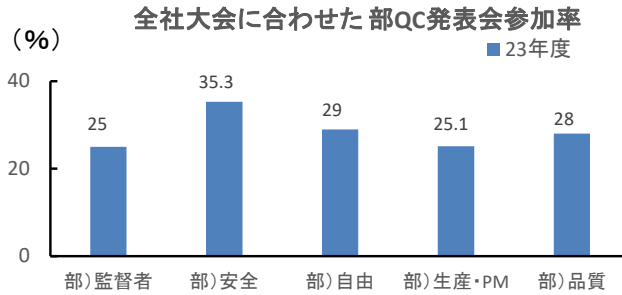
※提出期限:6月6日(金)
メールにてご回答をお願いします

テーマ名	チームス活用による 職場QC発表会の活性化		
会社名:	愛知製鋼(株)	担当幹事:	山村(9703)
		(問い合わせ先)	

こちらのスペースにご入力ください。

【問題点】

- ・設備技術部 では、全社大会に向けた社内選考会に出場するため
部内でQC発表会(選考会)を行うが参加率が低い



23年度の部QC発表会の
参加率は平均30%以下

【要因】

- ・24Hフル操業の設備業務対応の職場が多く、全ての職場都合に合わせた大会設定ができない
- ・大会日が交代勤務の人は参加できない
- ・職場によっては、大会会場が遠く、時間が作れない、会場まで社内運航バスで移動が面倒

【狙い】

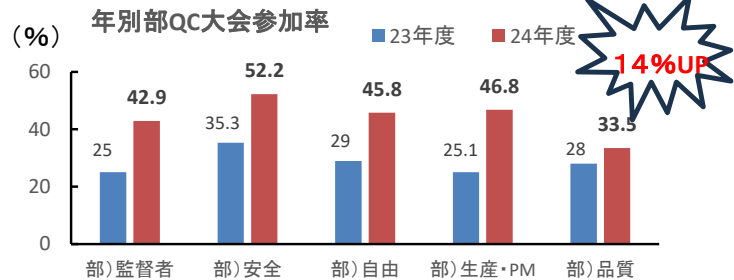
- ・学びの場であるQC大会の参加率を上昇させ、サークルレベルの向上につなげる

【改善後】

- ・部QC大会のチームス配信
- ・チームス録画→職場展開



24年度の参加率は
平均44%まで上昇



自慢するポイント

- ・皆がQCに興味を持つように、サークル世話人、リーダーが視聴時間を作り声掛けできる職場もできた。
- ・職場の大型モニター等を使い、複数人で視聴する事で、意見交換ができる。
- ・大会会場では意見、質問がしづらい若手でも、職場での視聴なら若手同士で意見がしやすい。



* 参考資料があれば添付してください

一点自慢大会用紙

※提出期限:6月13日(金)
メールにてご回答をお願いします

テーマ名	5S活動(全員参加)～基礎作りの徹底～	
------	---------------------	--

会社名:	小島プレス工業(株)	担当幹事: (問い合わせ先)	花井章弘
------	------------	-------------------	------

職位毎にテーマを持つ

- <ミッション> 課長:ゼロ化
- <ミッション> 班長:改善テーマ
- <ミッション> 組長:5S

【23年度報告】
新たな小集団活動への転換
(発表主体活動から本質改善活動へ)
・メンバー選別(フレキシブル)
次期職制候補+関係メンバー

【24年度報告】
新たな小集団活動への転換
～標準作りへ～

ねらい:5S活動が、ものづくり職場・工場の基盤(土壌)

5S活動ロードマップ

'24年度は、残存問題 + しつけ

めざす姿

区分	定義	めざす姿	活動のポイント	活動の柱	
2022年度	整理 ↓ 意思決定	要るものと要らないものを区分し、要らないものをなくす	・箱蓋を立て、思い切った決断をし、不要品(乱れ)・汚れを一掃する(必要度によって層別) ・不要品(乱れ)・汚れの発生源を防止	・不要品(乱れ)・汚れの一掃 ・不要品の発生源対策(改善と基盤化) ※再発させない基準・ルール	層別と発生源対策
2023年度	整頓 ↓ 創意工夫(改善)	必要な時に、要るものを必要な量だけ取れるよう、正しい置き方やレイアウトを決める	・スッキリした職場 ・機能的(安全・品質・効率)なもの置き方やレイアウトを設定 ・探す作業の排除で効率向上	・5WHを入れた機能保管 ・取り出し・収納訓練 ・スッキリ職場・設備 ・探す作業の排除改善	機能的保管と探すの排除
2024年度	清掃 ↓ 維持改善	ゴミ、汚れ、異物などをなくし、きれいにする(清掃は点検なり)	・機能やニーズにあったクリーン化で、ゴミなし、汚れなしの実現 ・清掃点検による微小物の排除	・機能部位の5S ・清掃の効率化改善 ・整備器具の清掃点検	清掃点検とクリーン化
2025年度	清潔 ↓ 目で見える管理	整理、整頓、清掃を繰り返し、きれいに保つ	・5Sの標準化と管理基準づくりで維持 ・異常の顕在化と目で見える管理の工夫	・目で見える管理の徹底 ・異常の早期発見 ・維持管理のツール ・色彩管理	目で見える管理と5Sの標準化
2026年度	しつけ ↓ 職場(企業)文化	決められたことが守れるよう習慣を養える	・全員参加で決め事を守る習慣・職場・伝承と確認が日常の中で行われる	・一斉の何分間5S ・伝承と訓練 ・一人ひとりの私の責任への習慣づけ運動	習慣づけと規律ある職場

活動計画

年度	2022年											
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
全体スケ	企画道具立て、キックオフ、各組実践(重点取り組み=各人チャレンジ項目)、課長の月次点検、反省、レビュー											
1. 整理	不要品の全体スケ、準備道具立て											
	整理・整頓、残存取り組み											
	清掃											
2. 整頓	残存問題の取り組み											
	清掃											
	しつけ											

自慢するポイント

- ・3カ年計画で継続的に、5S活動(整理・整頓・清掃・清潔・しつけ)を実施
⇒5S活動が、「当たり前」に継続出来る人づくりの構築
- * 5S(2S)活動は、生産職場の基本 ⇒「安全・品質・生産」の全てに直結

* 参考資料があれば添付してください

一点自慢大会用紙

※提出期限:6月13日(金)
メールにてご回答をお願いします

テーマ名	QCサークル活動ポイントラリー		
会社名:	(株)ジェイテクト	担当幹事: (問い合わせ先)	小林 剛志 090-8543-1553

内容

・背景

QCサークル活動が活発に行われているサークルと、あまり活動できていないサークルがあり職場によって差が生じている。

・ねらい

工場内の全サークルが活発にQCサークル活動が行える雰囲気づくりを進める。

・実施内容

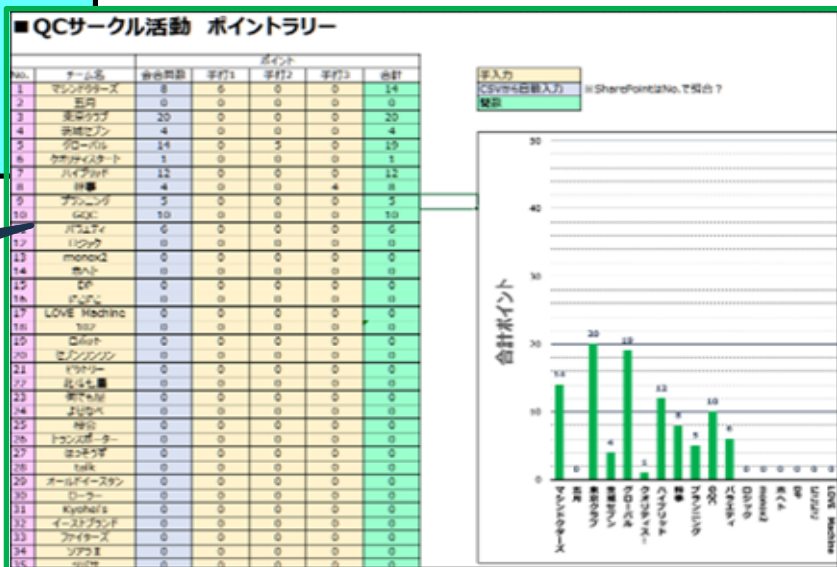
色々な項目にポイントを付与してポイントラリーとして各サークルに競わせることでサークル活動を活性化させる。

ポイント付与項目

- ・会合実施(会合報告書提出)
- ・テーマ完了(A3活動報告書提出)
- ・社内発表会参加
- ・社外発表会参加
- ・メンバーのQC検定合格
- ・高評価(8級以上)改善提案

ポイント没収項目

- ・労働災害発生
- ・交通事故発生



各サークルの現在地を
見える化

報奨金
優勝 30,000円
2位 10,000円

自慢するポイント

・各サークルの活動が活発になり工場全体のレベルが上がって来ており、以前は参加するだけだった社外の大会で表彰を受けるサークルが出てきました。



西堀賞受賞



支部長賞受賞

※正直なところ全サークルが活性化出来たとまでは言えませんが...

* 参考資料があれば添付してください

一点自慢大会用紙

※提出期限：6月13日(金)

メールにてご回答をお願いします

テーマ名	職場独自の活動活性化に向けた取り組み		
会社名	日本製鉄(株)名古屋製鉄所	担当幹事：	小倉 直宏
		(問い合わせ先)	

【背景】 ※TAC活動=QC活動

従来、物流室出荷課はTAC活動の管理が紙ベースで、活動の進捗管理を個人に一任する形となっており活動の進捗がわかりづらい状況だった。また、TAC活動報告会後は優秀賞or優良賞のランク評価を支援者が行うが、評価コメントのフィードバックが当日の口頭のみであることから、QCレベルの向上に繋がりにくい環境であった。

【内容】

①TAC活動進捗表のシステム化

- 職場のTAC活動の年間目標件数の進捗状況をシステム化し、随時更新・確認を行い、月一回の進捗会議にて幹事が進捗確認を行うことで年間目標達成までのフォローを行う体制を整えた。

物流室TACテーマツリー
進捗管理表

	目標件数	組員①	完数	組員②	完数	組別 完結件数	組別 達成率
A組	4	新田	1	南谷	1	2	50%
B組	4	大槻	0	細野	0	0	0%
C組	4	小森	2	原田	1	3	75%
D組	4	安藤	0	高田	1	1	25%
常員	4	井上(真)	0	清原	0	0	0%



進捗を入力すると左の図へ反映。

一目で進捗(進捗、件数)がわかる。

テーマ	効果	提案者	活動進捗				支援管理者	所属ランク
			リーダー	活動	報告書	提出/発表		
TAC競争先達計画	その他	ハラダ	ハラダ	ハラダ	ハラダ	ハラダ	千葉課長	本TAC
設備自動化	効率	小森	小森	小森			形原係長	本TAC
業務用材料保管による廃棄削減	効率	係長	安藤	安藤			井上係長	
廃棄物処分カードの管理	設備改善	井上(真)	井上(真)	井上(真)			井上係長	努力賞
TACの進化(売上 総額+1目標化100%)	人材育成	大槻	南谷	南谷	南谷		井上係長	努力賞
独逸時代の再訪(中継 高品質率の明確化)	環境/防災	小森	小森	原田			井上係長	本TAC

②標準化確認ツール作成

- 各活動の標準化状況を幹事が(1回/3ヶ月、1年間)フォローする体制を構築

年	テーマ	目的	効果	対策内容	進捗方法	作成日から3か月後	作成日から6か月後	作成日から9か月後	作成日から12か月後	備考欄
2024	荷重スラブ依頼は余裕をもって	荷重スラブの手配を忘れない	効率	チャック表作成	標準化	✓	✓			
2024	製品倉庫シャッター解放問題への対策	結露対策	品質	結露注意喚起板の設置	標準化	✓	✓	✓		
2024	隙間時間にG1y62yの隙間対策	結露対策	品質	隙間を発生	標準化	✓	✓	✓	✓	
2024	設備故障を把握したい	設備故障の把握方法を統一する	環境防災	白板を設置	標準化	✓	✓	✓	✓	
2024	パス計画作成は時間内に	時間内にパス計画作成	効率	時間内に手配をする	標準化	✓	✓	✓	✓	
2024	品質月報の取得機会UP	品質月報の利用率を高める	効率	3行4行	標準化	✓	✓	✓	✓	

③報告書閲覧システムの作成

- 報告書をリンクから閲覧可能にし、報告会に参加できなかった支援者+管理者(計7名)も報告書が見える仕組みとした

ランク決め者	ランク決め有
出荷課 小倉	出荷課 小倉
優秀賞	優秀賞
賞状	賞状
千葉	千葉
優秀賞	優秀賞
賞状	賞状
南上	南上
優秀賞	優秀賞
賞状	賞状



④支援者+管理者による講評の記載と見える化

支援者+管理者はランク確定だけでなく、講評(アドバイス)を記載して発表者へフィードバックすることで、今後の活動にも活かせるようになりQCレベルアップにつながった!



⑤職場発表会のハイブリット化(Teams配信)

業務等で発表会場へ行けなかった人も業務中の参加が可能となり、傍聴者の人数が増えた。

自慢するポイント

支援者+管理者からのアドバイスを活動サークル全員が知ることでQCレベル向上に繋がった。
Teams聴講にすることで今まで参加できない環境から参加できるようになったこと。

* 参考資料があれば添付してください

一点自慢大会用紙

※提出期限：6月13日(金)

メールにてご回答をお願いします

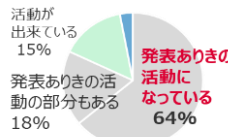
テーマ名	社内QCサークル実践研修の立ち上げ		
会社名：	(株)デンソー	担当幹事：	熊谷 哲也
		(問い合わせ先)	09056384810

【背景】 QCサークル活動の変革

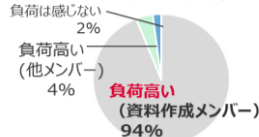
◆ QCサークルに関する問題が組合員の声から浮き彫りに⇒**発表偏重**→**実活動重視への変革が必要**

＜組合員の声＞ アンケート対象者：全サークルリーダー

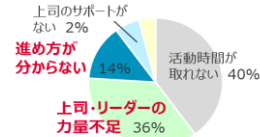
＜活動内容の実態＞



＜資料作りの負担＞



＜実活動ができない理由＞



◆19年度までの社内QCサークル教育

主催	階層	コース数/年	参加者数/年
全社	支援者(課長)	1	50
	リーダー(班長or一般)	3	180(60×3)
各部	各部の階層別教育など、各部の教育環境に入れ込んで実施を依頼 ※丸投げ状態		

＜我々の反省＞

QCサークル活動を進める上で重要な階層、人数を網羅できていなかった

＜現場の生声＞

- ・実活動をするための知識、スキルが無い
- ・上司がQCを教えてくれない、教えられない
- ・指導、教育される場が足りない

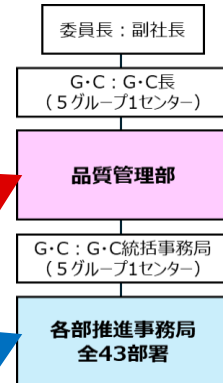
◆20年度、全社的なQCサークル教育の整備が必要 → **各部の推進事務局20名を選し、教育WGの立ち上げ**

＜WGでの議論＞

- ・どの階層にどんな知識、スキルが必要なのか？ → 職制：役割認識 リーダークラス以下：QCステップ、手法など
- ・テキスト、カリキュラムの作成 → 各地区のベンチマーク、資料入手し、デンソー流にアレンジ
- ・理解活動 → 既に教育実施部署には、階層別教育に入れ込んで頂くばど
→ **新規に教育実施部署には、実活動の重要性や教育の意義を理解して頂く**

全社QCサークル教育(昇進・昇格者 指名必須教育)概要

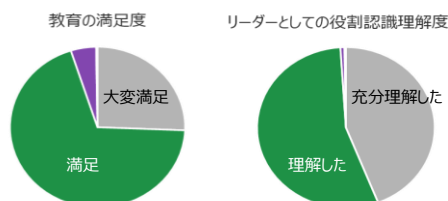
実施部署	QCサークル役割	職能	研修名	テキスト	到達目標	対象者	講師	時間
推進部	支援者	M	QCサークル課長教育(支援者コース)	QCサークル課長教育・支援者としての役割認識GD	課内QC活動の運営戦略を立案し、活性化させる事ができる	新任課長	品質部	8H
	推進者	S1	QCサークル係長教育(推進者コース)	QCサークル係長教育・推進者としての役割認識GD・推進者QA教育	係内QC活動の活性化戦略の立案とサークル指導ができる	新任係長	品質部	8H
	リーダー	S2	QCサークル班長教育(リーダーコース)	QCサークル班長教育・リーダーとしての役割認識GD・リーダーシップ演習・QCストーリー手法(GLS)	サークル運営をリードし、問題・課題解決に導く事ができる	新任班長	品質部	8H + GLS2H
各部	サブリーダー(チームリーダー)	S3	QCサークルS3教育(S3コース)	QCサークルS3教育・QCストーリー実践演習・リーダーシップ演習	リーダーを補佐しながら次期リーダーとして自ら問題・課題解決ができる	S3昇格者	品質部	8H
		J1	QCサークル1教育(J1コース)	QCストーリー・課題達成型・施策実行型	課題達成型・施策実行型のストーリーを理解し、使うことができる	J1昇格者	各部	2H
		J2	QCサークル2教育(J2コース)	QC手法(よく使う手法)・パート別・特性要因図・系統図・マトリクス図・要約図	QCストーリーに沿って手法を活用することができる	J2昇格者	各部	3H
	メンバー	T1	QCサークルT1教育(T1コース)	QCストーリー-Q7-N7・QCストーリー理解-Q7-N7・問題解決型の進め方	サークル活動に積極的に参加し、役割が果たせ、自ら活動の基本・手法を理解し、使うことができる	T1昇格者	各部	2H
		T2	QCサークルT2教育(T2コース)	QCサークル活動の基本・QCサークルの定義・QCサークル活動の目的	活動の意義を理解すると共に、積極的に活動に参加できる	新入社員	各部	2H



◆ 21年度より全社事務局と各部事務局が協力し、全階層別の教育を開始

◆ 毎年ブラッシュアップしながら継続的に企画・運営

【課題】 受講後のアンケートでは教育の満足度、理解度は高いが、生声では " 実践的な教育を望む声 "



＜生声＞

- ・もっと実践的な教育をして欲しい(手法、ステップ等)
- ・リーダー(次期リーダー)としてサークル運営を学びたい
- ・会合の進め方を知りたい
- ・QCに関する相談にのって欲しい

＜講師としての肌感覚＞

- ・手法が使えない、リーダーシップが取れないなど実力不足の実態あり

21～24年度 受講者アンケート ⇒ 全階層で常に≥95%

＜実活動定着度評価＞ ①会合開催 ②全員参画 ③計画的実践 ④人材育成 ⑤見える化 ⑥上司関与(目標：6項目平均3.5ポイント)

計画的実践(QCステップに沿って計画的に活動を進める)が、3.36ポイントと目標未達

⇒ **QCステップを実践できない、計画通りに活動を進めることができない**

実活動ができていない

◆サークル活動の要となるリーダー、次期リーダーをターゲットとした、より実践的な教育が必要

社内QCサークル実践研修の立ち上げ

<企画・運営>

研修概要	ゲームを通じ、問題解決手順に沿って1テーマを完結する模擬体験の研修
目的	次期リーダーとしての心構えを身に付け、座学や体験を通じ、知識・実践力の向上を図り、テーマ活動を主体的に回せる人材を育成することで、実活動の促進を図る
日程	・実践研修：24.11.13-14（2日間とも9:00-17:15） ・フォローアップ研修：25.03.20 ・25.01～テーマ完結迄を活動記録等で寄り添い指導 ※計3日間の研修+寄り添い
会場	本社技術道場3F（品質道場）
対象者	・サークル活動を主体的に牽引する階層（J1～S3等級） ・次期リーダー（※25.01から次期リーダーとして活動を確約できる方） ・フォローアップ研修に必ず参加できる方（上司による業務調整が可能な方） ・上司の推薦ではなく、自身で立候補した方（QCサークル活動への熱意があり、前向きな方）
募集人員	20名（研究/生産C：2名 パワトレG：5名 エレフィG：4名 サーマルG：3名 モビエレG：3名 先進デバG：3名） ※25年度は前・後期開催により計40名を予定

<研修日程のイメージ> ※前・後期/年で開催



<カリキュラム>

① 実践研修（16H）

日程	カリキュラム
1日目	実力テスト
	テーマリーダーの役割認識
	サークルレベル把握
	会合演習1回目 体験学習（シグソープズル）
2日目	体験学習（シグソープズル）つづき
	体験学習（Gr別：成果発表）
	会合演習2回目

② フォローアップ研修（活動開始から3か月後 8H）

No.	カリキュラム
1	模擬テーマ（デンまるドーナツの売上回復）
2	1～3月の活動報告から見た指導と困りごと共有
3	模擬テーマ（Gr別：成果発表）

③ 寄り添い指導・アドバイス（活動開始から2か月置き）

- ・活動記録表を基に指導
- ・困りごとの確認とアドバイス

<第1回受講者へのアンケート・生声>

- ・実践を体験することで、**机上だけでは得られないことを学べた**
- ・職場のQCサークル活動で**直ぐに活かせる内容だった**
- ・皆で考え、改善すれば職場をよくすることができるという**自信になった**
- ・繰り返し実践することで、**より身についた**（フォローアップ）
- ・自分の**データを読み取る能力が低いことが分かった**（フォローアップ）
- ・厳しい指導と的確な**アドバイスが非常に役立った**（寄り添い）

<受講者からの要望>

- ・実際に現場で発生する困りごとで多い「**全員参画**」「**意見が出ない**」「**意欲がない**」など**対しての実践訓練の時間が欲しい**

研修の目的と受講者のニーズが合致し、全受講者が1テーマ完結できた

<今後の進め方>

- 1) 2回/年の研修をブラッシュアップさせながら継続的に企画・運営していく
- 2) より多くの次期リーダーに受講して頂けるような、全社に広がる研修を企画・検討していく

自慢するポイント

常々、社内教育・研修で不足していると考えていた「**教えっぱなし**」を無くすため、研修後に学んだことを体験する場として1テーマを実践させ、その期間中に「フォローアップ研修」と「寄り添い指導・アドバイス」を重視し進めることで、テーマ完結まで導くとともに実践力をUPさせていく。

継続開催していくことで、社内のQCサークル活動の活性化に少しでも寄与できれば、と考えている。

* 参考資料があれば添付してください

一点自慢大会用紙

※提出期限:6月13日(金)
メールにてご回答をお願いします

テーマ名	全社大会に於ける、会場発表とTeams配信のハイブリット開催の工夫		
会社名:	(株) 東海理化	担当幹事: (問い合わせ先)	深川 宏

1.はじめに

・東海理化では、約20年前からQC活動をもっと身近な活動にするという思いから「3E活動」と呼び名を替えて活動に取り組んでいます。

3E活動とは？ 「いい仲間」と「いい職場」をつくり「いい仕事」をしよう！ の3つの「いい」=Eを追求する

2.背景

2022年4月より、全社大会開催方法(2回/年)の変更に伴い、滞りなく進行できる仕組みが必要となりました。

〔変更前〕：会場発表（プロジェクター）3工場で輪番での開催

〔変更後〕：会場発表（大型モニター） + Teamsライブ配信（レコーディング保存）

3.内容

大会プログラム

第33回 全社 3E活動発表会
「いい仲間、いい職場、いい仕事」
“創造性にあふれた、自律的な職場を目指して！”

各地区から推薦されたサークルが、日頃の活動成果を発表します。
3E活動は、「いい仲間」と「いい職場」をつくり、「いい仕事」をすることです。
メンバー同士「信頼」と「コミュニケーション」をとりながら、能力向上と明るく働きがいのある職場づくりを目指します。
日時：2024年7月18日（木）14：00～17：00（受付13：40～）
場所：本社工場 VCセンターホールA・B

① 165インチ
大型モニター

3E活動全社大会の風景

- ・発表前に応援メッセージにより、発表者の緊張をほぐしている
- ・グローバル化により、積極的にまね（取り入れ）できる活動
- ・発表者、上司、質問者（役員含む）は、健康宣言：一言頂く活動

③ Teamsライブ配信

② 動画応援メッセージ（日本）

② 動画応援メッセージ（チエコ）

全社大会での工夫点

- ① プロジェクター⇒大型モニターに変更
- ② 各事例発表初めに発表者の緊張をほぐす為、発表者に向けて応援メッセージ動画を流す
- ③ 海外事業体からTeams越しに発表してもらう

自慢するポイント

- ・部内発表会⇒地区発表⇒全社大会を継続的に開催できている事でここ何年間か、毎年2回の社内全社大会を開催できており社長からはお褒めの言葉を頂いています。
- ・東海理化全社員に情報共有、認識合わせが出来、また困り事も一部ですが解消しコミュニケーションの充実・職場の活性化に繋がっております。
- ・Teams越しではあるが、海外事業体からの事例発表の数も年々増えつつありグローバル大会に一步近づいています。
- ・年々思考を凝らして楽しい大会を目指して運営しており、全社事務局にはご苦労をお掛けしておりますが引き続きがんばって行きます。

【QCサークル（苦しいサークル） ⇒ 3E活動（楽しいサークル）】

* 参考資料があれば添付してください

一点自慢大会用紙

※提出期限:6月13日(金)
メールにてご回答をお願いします

テーマ名	GST (Global Skill up Training/グローバル技能実習制度) 海外研修生 QC初級研修による人材育成		
------	---	--	--

会社名:	トヨタ自動車株式会社	担当幹事: (問い合わせ先)	浅野 貴志
------	------------	-------------------	-------

■目的

：配属前に品質の重要性、チームワークの大切さを再認識してもらい
QC的ものの見方・考え方を養い、帰国後に自職場のQCサークル活動に貢献してもらう。

GST研修の対象者

- ・ TMCの海外事業体の安全・品質・労使関係の安定と生産性の向上に向けた、ローカル人材を育成することを目的とし、出入国管理及び難民認定法の定める外国人技能実習制度の規定に基づき、TMCの海外事業体がTMCに社員を派遣する制度

	タイプB	タイプA
目的	【長期体験型】 TMCでのライン作業を通して、TMCの現場力・基準の厳しさを体感	【リーダー養成型】 管理監督者の職場運営・人材育成力の向上
対象	チームメンバー(ライン作業可能な方)	昇格候補者となりうるTL層
内容	法定座学+ライン実習	法定座学+ライン実習+TL実習
期間	10~12カ月 ※原則12カ月希望	4カ月
配属	事業体の要望に基づき、TMC内で調整	派遣元と同ショップ
費用負担	TMC事業体=92.8	TMC事業体=50・50

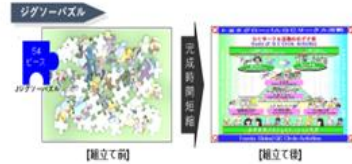
* カリキュラム構成、実習内容・期間等に応じて費用負担割合が変更となる場合あり
(事前に派遣事業体とTMCにて調整)

初めての人の G-QCサークル活動 【体験編】



- I. 品質管理 1
- II. QCサークル活動 2
 1. トヨタのQCサークル活動 3
 2. QCサークル活動で得られるものは? 4
 - 3-1. QCサークル活動のうれしさは? (その1) 5
 - 3-2. QCサークル活動のうれしさは? (その2) 6
 4. QCサークル活動の編成は? 7
 5. トヨタのQCサークルステップとは? 8-9
 6. QCサークルステップ演習 10-18

これより、『シグソールズ』を使って、トヨタのQCサークルステップ (総括解決ステップ) を体験していただきます。



自慢するポイント

- ①海外研修生を職場配属前に集合研修を実施
初めて日本で仕事をするにあたりコミュニケーションの大切さを学ぶ
- ②リーダー未経験者向けの研修としてサークル活動の嬉しさ、大切さ、品質管理の重要性を学ぶ研修
愛知地区のリーダー研修を参考にトヨタ版を作成して実施 (タイプB研修) (4.0時間)
- ③チームリーダークラス (タイプA) を対象とした研修 (8.0時間)
- ④研修を受けた証として一人ひとりに終了証を発行 (帰国後のモチベーションに繋げている)
- ⑤GKE (Global Kaizen Exchange) サイトを海外から閲覧出来るようにシタイムリーに情報共有

* 参考資料があれば添付してください

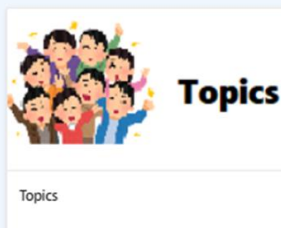
研修スケジュール		GST研修生（タイプA・B）QC研修日程								TQM 対応							
人事担当者		受入れ人員：781															
研修 タイプ	生産本部人事 室・人事部 担当者	日時	曜日	時間帯	事業体	国	実習工場	人員	場所	研修 講師							
タイプB		2024/1/8	月	13:00-16:35	TMMIN	インドネシア	下山(2ヶ国	5									
タイプB		2024/1/8	月	13:00-16:35	STM	タイ	下山(2ヶ国	5									
タイプB		2024/1/8	月	8:15-12:00	TMT	タイ	堤工場	20									
タイプB		2024/1/10	水	<div style="border: 2px solid blue; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; background-color: yellow; margin: 0;">現地用のテキストに翻訳実施</p> <p>ドキュメント > #7 GST Training > テキスト見直し完了済み原紙</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center; margin-top: 10px;"> 📁 名前 更新日時 </div> <ul style="list-style-type: none"> <li style="margin-bottom: 5px;"> ★ GST研修 英語マスター保存 2024年6月27日 <li style="margin-bottom: 5px;"> ★ GST研修 日本語マスター保存 2024年6月27日 <li style="margin-bottom: 5px;"> 📁 GST研修 タイ語テキスト保存 2024年6月27日 <li style="margin-bottom: 5px;"> 📁 GST研修 インドネシア語テキスト保存 2024年7月1日 <li style="margin-bottom: 5px;"> 📁 GST研修 スペイン語テキスト保存 2024年7月5日 <li style="margin-bottom: 5px;"> 📁 GST研修 バトナム語テキスト保存 2024年6月27日 <li style="margin-bottom: 5px;"> 📁 GST研修 ポーランド語テキスト見直し保存 2024年10月2日 <li style="margin-bottom: 5px;"> 📁 GST研修 ポルトガル語テキスト保存 2024年7月12日 <li style="margin-bottom: 5px;"> 📁 GST研修 マレー語テキスト保存 2024年6月28日 <li style="margin-bottom: 5px;"> 📁 GST研修 ミャンマー語テキスト保存 1月24日 <li style="margin-bottom: 5px;"> 📁 GST研修 台湾語テキスト保存 2024年6月27日 <li style="margin-bottom: 5px;"> 📁 GST研修 中国語テキスト見直し保存 2024年7月16日 </div>													
タイプA		2024/1/10	水														
タイプB		2024/2/12	月														
タイプB		2024/2/14	水														
タイプB		2024/2/22	木														
タイプB		2024/2/29	木														
タイプB		2024/3/27	水														
タイプB		2024/3/28	木														
タイプB		2024/5/9	木														
タイプB		2024/5/13	月														
タイプB		2024/6/6	木														
タイプB		2024/6/10	月														
タイプB		2024/6/19	水														
タイプB		2024/6/20	木														
タイプA		2024/6/25	火														
タイプA		2024/6/26	水														
タイプB		2024/7/2	火														
タイプB		2024/7/16	火														
タイプB		2024/7/18	木														
タイプB		2024/7/18	木														
タイプB		2024/7/22	月														
タイプA		2024/8/19	月														
タイプA		2024/8/19	月														
タイプB		2024/8/21	水														
タイプB		2024/8/21	水														
タイプB		2024/8/21	水														
タイプB		2024/8/22	木														
タイプA		2024/9/10	火														
タイプB		2024/9/19	木	13:00-16:30	TMMIN	インドネシア	田原工場	19	環境センター								
タイプB		2024/9/20	金	10:15-15:00	TMV	バトナム	元町工場	9	厚生センター 31会議室								
タイプB		2024/9/20	金	13:00-16:30	TMV	バトナム	高岡工場	29	ビジターセンター2F大ホール3								
タイプA		2024/10/3	木	8:15-12:00	TMMT	トルコ	堤工場	17	事務館 3F 大会議室								
タイプB		2024/10/16	木	10:15-15:00	TKM	インド	元町工場	39	元町厚生センター大ホール								
タイプB		2024/10/18	金	13:00-16:30	TMV	バトナム	高岡工場	26	ビジターセンター2F大ホール3								
タイプB		2024/10/18	金	8:15-12:00	TMV, TMMIN	バトナム、インドネシア	堤工場	32	【合同開催】事務館 3F 大会議室								
タイプA		2024/10/23	水	10:15-15:00	TMMIN	インドネシア	元町工場	6	元町厚生センター31会議室								
タイプB		2024/10/30	水	13:00-16:45	TMMP	ポーランド	明知工場	4	明知事務館24会議室								
タイプB		2024/11/6	木	10:15-15:00	TKM	インド	元町工場	17	元町厚生センター大ホール								
タイプB		2024/11/8	金	13:00-16:30	TKM	インド	高岡工場	23	ビジターセンター2F大ホール3								
タイプB		2024/12/3	火	10:15-15:00	TMMIN	インドネシア	元町工場	18	元町厚生センター31会議室								
タイプB		2024/12/10	火	13:00-16:30	TKM	インド	田原工場	40	事務館31・32会議室								
タイプB		2024/12/6	金	13:00-16:30	TKAP	インド	上郷工場	7	事務館2階第3会議室								
								781									

研修スケジュール

13:00-13:45	自己紹介、アイスブレイク、活動調査	45分
13:45-14:20	座学	35分
	休憩10分	
14:30-14:50	1回目パズル組付け	20分
14:50-15:00	問題点記入	10分
15:00-15:30	グループ討議&発表	30分
15:30-	2回目組付け	20分
	-16:10までに	纏め&時間調整でGKE紹介
16:10-16:35	表彰式、写真撮影	

Webで海外とタイムリーに情報共有（英語、中国語対応）

GKEサイトコンテンツ



トップメッセージ NEW!!



TQM便り



ニュース

トップメッセージも英語、中国語対応

で表示



20250523
・ Q-Times No.114(FTET)事例を掲載しました!!! FTET GKEに掲載さ...



20250519
・ TQM便り No.62を掲載しました。 TDB TDB (ブラジル) のQCサ...



20250512
・ Q-Times No.113(TTFC)事例を掲載しました!!! TTFC GKEに掲載さ...



20250425
・ Topics No.85(TME VLG)事例を掲載しました!!! TME VLG GKEに掲...

Information

改善アイデア、Topix情報の展開

2025年4月4日	Q-times No.111(TFAP)掲載しました！ NEW! 改善アイデア 120、121号(KUOZUI)掲載しました！ NEW!
2025年3月28日	Q-times No.110(TMMP)掲載しました！ 改善アイデア 119号(KUOZUI)掲載しました！
2025年3月21日	Q-times No.109(TEM)掲載しました！ 改善アイデア 118号(KUOZUI)掲載しました！
2025年3月14日	トピックス83号 (MTMUS) を掲載しました！ TMC事例 No.31 上郷工場活動事例 掲載しました！
2025年3月7日	Q-times No.108(TMMMS)掲載しました！ 改善アイデア 117号(ASSB)掲載しました！
2025年2月28日	Q-times No.107(TASA)掲載しました！ トピックス82号 (TMMT) を掲載しました！ 改善アイデアの提案フォームをご利用ください！
2025年2月21日	Q-times No.106(TASA)掲載しました！ 改善アイデア 116号(ASSB)掲載しました！
2025年2月14日	トピックス81号 (TMMIN) を掲載しました！ TMC事例 No.30 衣浦工場活動事例 掲載しました！
2025年2月7日	Q-times No.105(TMT)掲載しました！ 改善アイデア 115号(KUOZUI)掲載しました！ TQM便り第54～58号掲載いたしました！
2025年1月31日	トピックス80号 (TMMT) を掲載しました！
2025年1月24日	Q-times No.104(TASA)掲載しました！ 改善アイデア 114号(TDB)掲載しました！ トピックス79号 (TMMP) を掲載しました！
2025年1月17日	改善アイデア 113号(TDB)掲載しました！ TMC事例 No.29 元町工場活動事例 掲載しました！
2025年1月10日	Q-times No.103(TDB)掲載しました！ 改善アイデア 112号(TDB)掲載しました！ トピックス78号 (TMMP) を掲載しました！

一点自慢大会用紙

※提出期限:6月13日(金)
メールにてご回答をお願いします

テーマ名	基本にこだわったQCサークル実践教育『QC基礎教育』
------	----------------------------

会社名: 株式会社 豊田自動織機	担当幹事: 岩切 健二 (問い合わせ先)
------------------	-------------------------

豊田自動織機 主なQC教育 体系				
役職	QCでの役割	人事部主催(技能系)	本社QCサークル教育	LF(高浜工場)でのQC教育
課長(基幹職)	世話人	-	新任世話人研修	『QC基礎教育』
工長(CX級)	副世話人	新任CX級教育	推進者研修	
組長(SX級)	アドバイザー	新任SX級教育	運営実践研修	
班長(EX級)	サークルリーダー	新任EX級教育		
一般	メンバー	レベルアップ研修(6年目)	QC手法研修	
		レベルアップ研修(3年目)		

人事部主催(技能系): 人事部では、入社年数(3年目・6年目)での研修と昇格時の階層別教育の中で、QC教育も実施
 本社QCサークル教育: 本社QC事務局では、役割に沿った教育を実施し、役割や立場を理解させる
LFでのQC教育: 『QC基礎教育』として、事業部内教育を実施

L&Fカンパニー 高浜工場での取り組み『QC基礎教育』

目的: 『全員参加で楽しい活動』という気持ちを植え付け、活動の活性化をはかる
 背景: QCサークル活動は難しいという苦手意識から、活動が活性化しない

- ・教育内容
 - QCサークル活動の進め方について
 - 全員参加のQCサークル活動について理解を深める
 - QC手法について(基礎知識を向上させる)
 - テーマ選定から現状把握、要因解析までを重点に、講義・演習を行う
 - 特に、要因解析(なぜなぜ解析)では、演習・GD・発表を行う
- ・教育資料
 - 本社からの資料を基に、LFでの発表事例を取り入れて解説している
 - 身近な事例で実感しやすいように工夫している
- ・受講者
 - 役職・役割にこだわらず、各職場で人選
 - 『基礎教育』ということで、本社主催の教育を受ける前に受講させる職場が多いが、組長自身だったり、班長(サークルリーダー)クラスも、『もう一度原点に戻って・・・』という申し込みもある
 - 8人以下/回で実施(集合教育ではあるが人数制限している)
 - 階層・役割・年齢もバラバラなため、実際のQCサークル活動の小集団での実践をイメージ
- ・正しく理解できたかの確認
 - 受講後の課題・アンケート実施
 - 課題を上司に提出し見てもらい教えてもらう事で、更に理解を深めることができる
 - アンケート結果を参考に、教育内容・資料のブラッシュアップを行う(LF QC事務局)

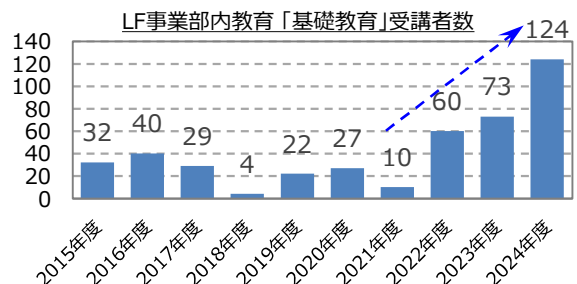
教育受講でのメリット: 組長,班長・・・自サークルでメンバーにQCサークル活動について教え方の知識を再認識できる
 メンバー・・・QCサークル活動について正しく理解し、今後の活動に活かす(参加する)事ができる

自慢するポイント

- 受講後の 気持ち・行動の変化
 - ・教育の中でのGDや発表をすることで、意見を言う事に自信を持つ
 - ・課題を上司に見てもらい、会話することでコミュニケーションを取り、会合でも意見を言える雰囲気になる

気持ち・行動に変化が出てくると・・・
 活動が活性化され、全員参加の活動につながる

- LF『QC基礎教育』の事業部内での評判
 - ・「受講して良かった」「受講させて良かった」という意見が聞かれ、年々受講希望者が増えている
 - ⇒ 教育回数を追加し対応(1回当たりの上限人数は変えない)



* 参考資料があれば添付してください

一点自慢大会用紙

※提出期限:6月13日(金)
メールにてご回答をお願いします

テーマ名	サークル活動への支援		
会社名:	トヨタ車体株式会社	担当幹事: (問い合わせ先)	神谷

こちらのスペースにご入力ください。

F組立部 '25年度 QCサークル活動推進計画・実績

1 活動指針と重点取り組み

<活動指針>
1. 小集団活動を通じ、個の成長と協働的問題解決・活性化に貢献できる進化したQCサークル活動の確立を図る

<重点取り組み>
1. 自覚域だけでなく、他部署・他企業とも交流、連携し、QC活動の更なる活性化とレベルアップに繋がる取り組みを行う

2. QC活動の発展と人材育成強化に向け、部次課長が積極的に活動に参加し、激励、指導に努めるサークル成長を図る

2 重点推進事項

1. サークルメンバーはチームワークで仕事の達成感と能力の向上と組織の活性化を図る

2. サークルメンバー丸となって高い目標設定で目標達成するまで諦めずに取り組みを行う

3. 組織として継続的な取り組みで現場力、競争力強化に繋がる活動基盤の構築を図る

3 目標

1. サークルレベル X軸の点数アップ
24年度……各サークル平均 7.9点
25年度……各サークル平均 10.0点
→ 支体のレベルアップ

2. テーマ解決件数 2件以上/年 - 9~24
賞金1件・その他1件

3. サークル全実数 100% (一斉会実数)

4. 発表会 年1回発表/サークル

5 目標計画と達成状況

1. サークルレベルX軸の点数アップ

2. テーマ解決件数(2件/年/サークル)
(n=108サークル)

3. QCC一斉会実数率 (目標100%)

4 実施事項とスケジュール (凡例) 計画

実施事項	25/4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	26/1月	2月	3月	備考
全社大会													全社大会 (11/19,20)
工場大会													
部内選考会													
部内発表会回数													
第1組立課	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
第2組立課	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
組立物流課	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
保全課													

★2025年度 QCサークル F組立部 部内・組内発表 計画表★

発表課	発表日	5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		26/1月		2月		3月	
		発表者	発表内容	発表者	発表内容	発表者	発表内容	発表者	発表内容	発表者	発表内容	発表者	発表内容	発表者	発表内容	発表者	発表内容	発表者	発表内容	発表者	発表内容	発表者	発表内容
組立課	5/10	山内(組立)	品質向上	山内(組立)	品質向上	山内(組立)	品質向上	山内(組立)	品質向上	山内(組立)	品質向上	山内(組立)	品質向上	山内(組立)	品質向上	山内(組立)	品質向上	山内(組立)	品質向上	山内(組立)	品質向上	山内(組立)	品質向上

支援者 当番グループ

① 山内課長	② 小野次長	③ 伊藤次長	④ 原野課長
⑤ 青井副課長	⑥ 志野副課長	⑦ 小久保副課長	⑧ 藤原副課長
⑨ 神谷課長	⑩ 平野課長	⑪ 立野副課長	⑫ 吉島副課長

自慢するポイント

部全体で108サークルを課長4名で支援・・・手が回らない困りごと
組織的支援で部全体の基幹職・幹部職で全サークルの面倒見をしてる
年一回は課長以上に報告の場を設けサークルの活性を図っている

* 参考資料があれば添付してください

一点自慢大会用紙

テーマ名	QCサークルリーダー研修事後課題			
会社名:	豊田合成株式会社	担当幹事:	TQM推進部	福田
		(問い合わせ先)		

内容

1. ねらい

QCサークルリーダー研修の事後課題では、従来、問題解決のテーマ選定から対策立案、または研修で習得した内容をメンバーに教育することを課題としていました。しかし、月2時間以上の活動やメンバー育成などの取り組みが定着してきたため、これまでの内容を見直し、新たに「私たちの成長計画書」を作成する課題に変更しました。この計画書では、3年後のAレベル到達を目標とし、サークル全体の成長を促進します。この改定により、全社全体としての更なるレベルアップを目指します。

<変更前> 選択制

① 自職場の問題解決

テーマの選定～対策立案 までを 規定の帳票にまとめ、又はパワポ資料を提出する

② 受講者がサークルメンバーに研修で習ったことを教える

メンバーにQCの7つ道具の指導をした記録と教材を提出 (特性要因図・パレート図等)

TQM推進部 行き QCサークルリーダー研修『研修後の課題』実施結果報告書 ※記録を添付して下さい

所属	課	係	課長	係長
社員コード	氏名			
研修コード	研修名	日		
テーマ	1日 まで			
実施結果の感想				
[上司コメント・アドバイザー記入] (受講者による成果、指導者、今後の期待等)				
<成長コメント>				
上司コメント				
<課長コメント>				

※事後課題提出完了で研修終了となります

提出書類(表紙) 詳細は別紙で提出

<変更後>

・私たちのQCサークル成功計画書

3月受講,6月に計画を提出、3ヶ年計画終了後提出

私たちのQCサークル成長計画書							
所属部署	サークル名	氏名(リーダー)	上司名(世話人)	作成日	年/月/日		
職場の環境変化		課(自職場)方針		サークルの特徴・活動状況			
職場の環境変化		課(自職場)方針		サークルの特徴・活動状況			
サークルレベル		サークルの問題・課題		サークルの目指す姿			
サークルレベル		サークルの問題・課題		サークルの目指す姿			
時期	取組方針	具体的方策	目標	期間	結果	成長度合い	レベル
1年目							X: Y:
2年目							X: Y:
3年目							X: Y:
上司コメント(アドバイザー)		上司コメント(世話人)		上司コメント(支援者)			

自慢するポイント

弊社では毎年、全社レベル診断を実施し、C・Dレベルサークルの比率を20%以下に抑える目標を掲げています。この目標は既に達成されています。次のステップとして、Aレベルサークルの比率を18%以上にすることを目標とし、全社を挙げ推進しています。なお、24年度の実績は17.2%でした。

【全社サークルレベル比率】



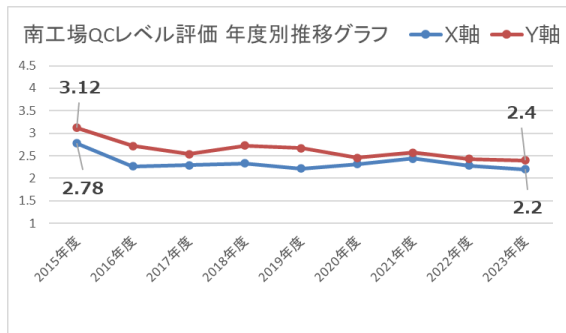
一点自慢大会用紙

※提出期限:6月13日(金)
メールにてご回答をお願いします

テーマ名	QC道場新設による、サークルレベル評価向上	
会社名:	トヨタ紡織(株)	担当幹事: 豊橋東京工場 技術員室 (問い合わせ先) 若山 和彦

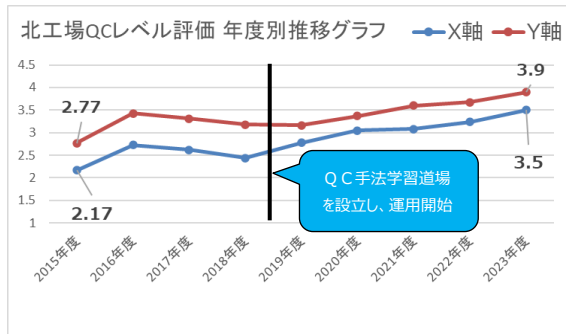
内容

1. 現状把握-1 → 豊橋南工場在籍QCサークルのレベル評価が下降気味にて推移



南工場に於ける、各サークルのレベル評価が2015から2023にかけて、年々低下している。
X軸：2.78 → 2.2 (▲0.58) ポイント
Y軸：3.12 → 2.4 (▲0.72) ポイント
※過去9年間のレベル評価値をデータグラフ化

現状把握-2 → 豊橋北工場在籍のQCサークルレベル評価では逆に、上昇傾向に推移



北工場に於ける、各サークルのレベル評価は2015から2023にかけて、年々上昇している。
X軸：2.17 → 3.5 (+1.33) ポイント
Y軸：2.77 → 3.9 (+1.13) ポイント
※過去9年間のレベル評価値をデータグラフ化

2. ねらいと考え方

豊橋北工場では、2018年にQC手法学習道場を設立して、各職場のQCサークルを全面サポート出来る起点として活用し、その成果がレベル向上の結果に表れ始めたと思っている。
また、豊橋南工場では、整えた環境施設もなく、各職場では、静かに会合を行う場所も限られており、工場毎に環境面にて差がある点が課題でレベル評価のX軸・Y軸の数値推移に愚直に、表れたと感じた。そこで、南工場のサークルレベルを向上させる為の環境整備が必要と考える。

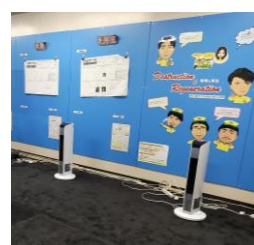
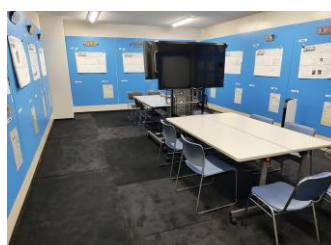


3. 実施内容

南工場におけるQCサークル活動の起点となるQC道場を設立し、レベル評価向上の推進を図る。

自慢するポイント

豊橋南工場にて、南工場在籍の3部署が協力し、工場内を整理・整頓して場所を確保。各部署の有休品である備品(椅子・机・テレビモニター)を持ち寄り、床面には廃材であるカーペットを引き詰め、3部署共同のQC道場を新規で設立し、昨年9月より会合場所として、活用開始！



* 参考資料があれば添付してください

一点自慢大会用紙

※提出期限:6月13日(金)
メールにてご回答をお願いします

テーマ名	QC活動記録のシステム化による情報共有と管理の効率化		
------	----------------------------	--	--

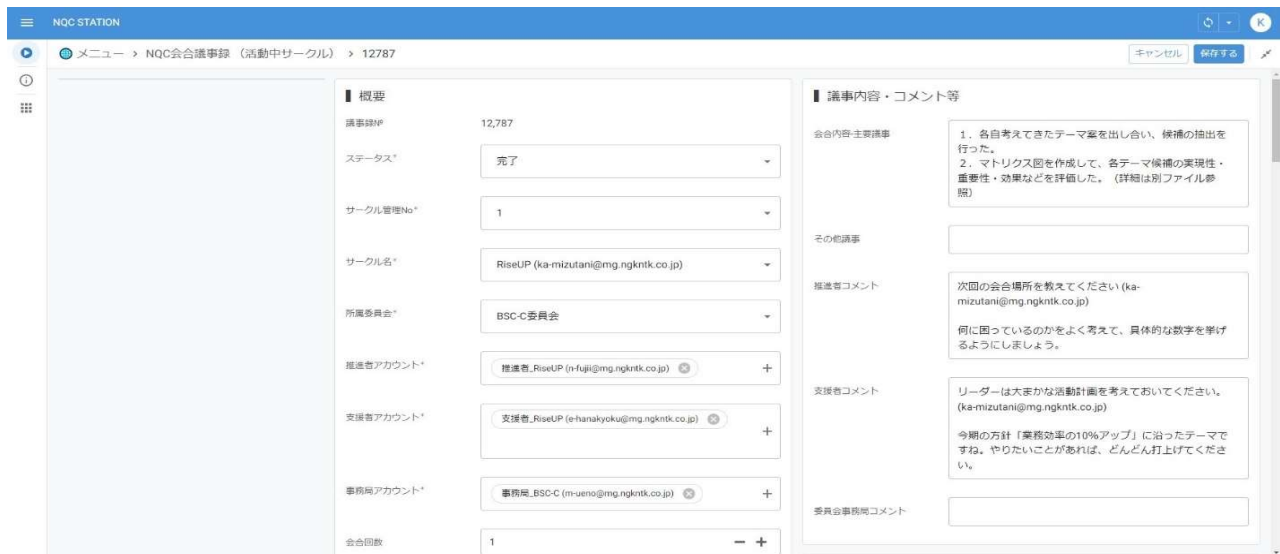
会社名:	日本特殊陶業株式会社	担当幹事: (問い合わせ先)	水谷和生 (0568-66-4093)
------	------------	-------------------	------------------------

弊社のQCサークル活動では、会合ごとに議事録を作成し、事業部の推進事務局にて進捗状況を月次集計していましたが、「報告」「集計」という作業に多くの工数がかかっていました。

- 問題点
1. 議事録の書式や保管場所がサークルで異なり、二重入力が発生していた。
 2. 記録項目の抜け漏れ、書き間違いが多く、確認や修正に時間がかかっていた。
 3. 議事録の回覧で、支援者や推進者の忘れ・読み飛ばしが発生していた。

- 対策
1. 議事録をデータベース化して、一元管理する。
 2. 活動記録の項目を見直し、最小限の操作で入力を済ませる。
 3. 議事録の回覧にリマインド機能を付与し、お知らせメールを発信する。

⇒ グループウェアの拡張機能 (GoogleAppsheet) を活用して、活動記録のシステムを構築。



自慢するポイント

- ・グループウェアの拡張機能を利用しており、ランニングコストが非常に安い。
- ・社内メール利用者なら誰でも、追加費用ゼロで利用できる。
- ・活動記録が自動集計されるので、活動支援に使える時間的リソースが増えた。

※機密管理のため、他サークルへのアクセスは制限しています。

* 参考資料があれば添付してください

一点自慢大会用紙

※提出期限:6月13日(金)
メールにてご回答をお願いします

テーマ名	中央事務局・工場事務局間のパートナーシップ強化		
会社名:	フタバ産業株式会社	担当幹事: (問い合わせ先)	田村 利明 070-7666-9366
<p>中央事務局と各工場事務局との間により心理的安全性向上を実現するため、チャットを活用した「ホットライン」を設置しました。このホットラインは、各工場事務局が些細な相談や困りごとを自由に発信できるしくみです。</p> <p><u>内容</u></p> <p>1. ねらい</p> <p>〈パートナーシップ強化〉 本社と各工場の間信頼関係を築き、互いにサポートし合える環境をつくること。</p> <p>〈コミュニケーションの活性化〉 階層を超えた自由なコミュニケーションを促進し、意見やアイデアを共有する文化を育むこと。</p> <p>〈問題解決の迅速化〉 些細な問題を早期に顕在化させ、迅速に対応することで、業務の効率化を図ること。</p> <p>2. 内容</p> <p>〈ホットラインの概要〉 国内拠点数:9 グループ会社数2 (総員39名) メンバー:中央事務局、各工場事務局、推進リーダー</p> <p>〈利用促進の取組み〉 ホットラインを活用した成功事例を紹介</p> <div data-bbox="159 1220 1316 1657"><p>半 内 ● 新治さん お疲れ様です。 先日、活動ができていないサークルへアナウンスし活動を実施してくれるサークルが増えました。 そこで各サークルからQCサークルの進め方等がわからない、など困りごとが上がっているのですが個別指導など今からでも可能でしょうか？ よろしく願いいたします。</p><p>内 ● 新治 月曜日 14:09 内 ● 可能ですよ。 指導の方法は、単発的な出前支援。 定期的な個別支援。 明日以降で打ち合わせましょう！</p></div>			
<p><u>自慢するポイント</u></p> <p>1.風通しの良い職場環境:ホットラインによって、各工場事務局が気軽に相談できる環境を整え、コミュニケーションを活性化している。</p> <p>2.問題共有の促進:些細な困りごとでも共有できることで、全体の問題解決力が向上し、チームとしての結束力が高まる。</p> <p>3.工場事務局の声を大切にする姿勢:工場事務局の意見を尊重し、取り入れる姿勢を示すことで、工場事務局のモチベーション向上にも寄与している。</p>			

* 参考資料があれば添付してください

一点自慢大会用紙

※提出期限：6月13日(金)
メールにてご回答をお願いします

テーマ名	フレッシュ&トップサークル交流研修会の開催		
会社名：	(株)アーレスティ	担当幹事： (問い合わせ先)	QCサークル推進課 益永

内容

1.目的・概要

年に一度、各拠点から選ばれた代表サークルが集まるグローバルQC大会を開催。
その前日には、新入社員とトップサークルを対象にした「フレッシュ&トップサークル交流研修会」を実施。
目的は、新入社員には業務改善の着眼点やQC活動の基本を学ぶ機会を、
トップサークルには指導力向上の場を提供すること。
双方向の学びを通じて、参加者全員に「正しいQCC活動のあり方」を理解してもらうことを目指している。

2.実施内容

全8グループ

新入社員：21名

トップサークル：13名

アドバイザー：8名

①講義

・なぜQCC活動をやるのか？・QCCとは？・改善成果の共有・QCCメンバーの役割

②GD

・トップサークル⇒GQC大会で発表する資料を基に改善内容を共有。工夫したこと、大変だったことを伝える
・新入社員⇒QCC活動での困り事や疑問点・質問等について、トップサークルからアドバイスをもらう

↓スケジュール

時間	60	スケジュール
9:00~10:00	60	準備、受付 (9:50~)
10:00~10:05	5	開会、概要とねらい・スケジュールの説明
10:05~10:15	10	講師・アドバイザー 自己紹介
10:15~11:00	45	講義 1.なぜQCCサークル活動をやるのか？ 2、QCサークルとは 3、改善成果の共有 4、QCサークルメンバーの役割
11:00~11:10	10	休憩
11:10~11:20	10	GDの進め方説明
11:20~11:50	30	アイスブレイク ~参加者自己紹介 (グループごと) ~
11:50~12:35	45	昼休憩
12:35~13:35	60	GD ...GQC発表サークルより事例をもとにした業務改善の説明
13:35~13:45	10	GD ...新入社員は困りごと・質問・参考になったこと等を記入
13:45~15:00	75	GD ...新入社員から記入した内容を発表 & 発表サークルから回答・アドバイス
15:00~15:30	30	GD ...新入社員の学び(GQC大会当日の発表内容)まとめ
15:30~15:50	20	総括、アンケート記入
15:50~16:00	10	休憩
16:00~17:30	90	GQC会場準備・リハースル

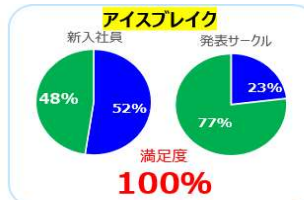


Point

- ・各グループに1人アドバイザーとして管理職クラスの人を配置させ、ディスカッションがスムーズに進むように工夫している。
- ・GQC大会当日に、新入社員には学んだ内容を報告してもらった。

自慢するポイント

新入社員・トップサークル
共に満足度100%



お互いに良い学びになったとコメントをいただきました。今年度も資料の見直し等を行い、より意義のある研修会を開催を目指します。

QCC活動について実際に活動している方から直接教えてもらうことができ分かりやすく学ぶことができた！

新入社員の方たちの素朴な疑問に答える中で、自分がどのようにQCに取り組んでいるか考える良い機会になった。



* 参考資料があれば添付してください

一点自慢大会用紙

※提出期限：6月13日(金)
メールにてご回答をお願いします

テーマ名	社内QC発表 順位付け表彰状印刷DXツール作成		
------	-------------------------	--	--

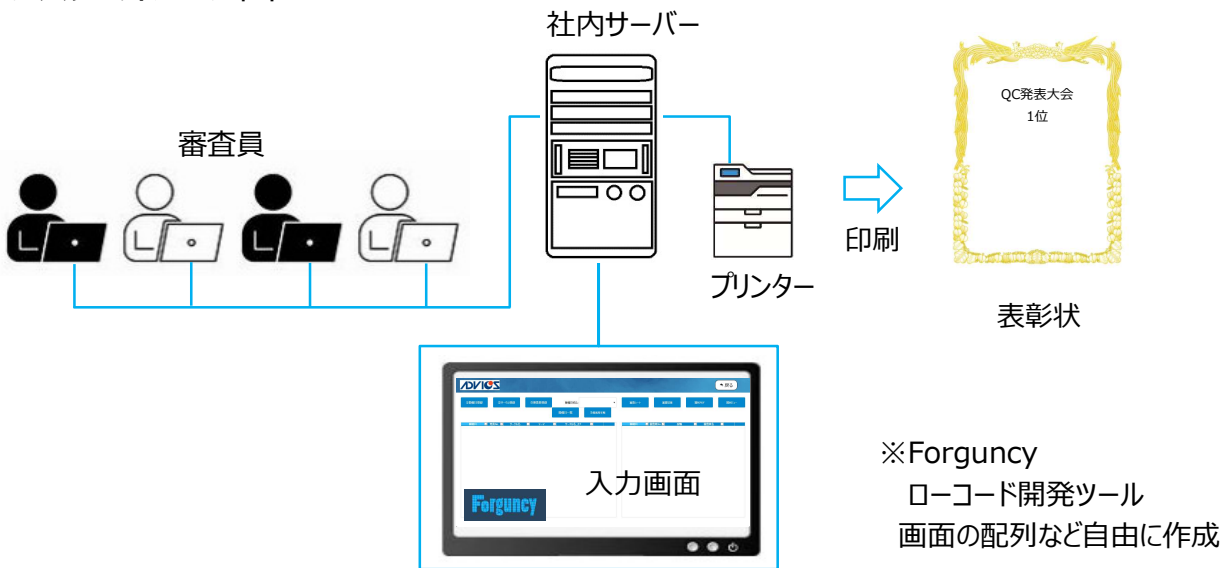
会社名：	(株)アドヴィックス	担当幹事： (問い合わせ先)	恩澤 将吾
------	------------	-------------------	-------

こちらのスペースにご入力ください。

社内QC発表大会における、表彰式準備時に今までは 審査員採点表回収、採点集計、順位決め、表彰状情報入力、表彰状印刷といった流れで、あわただしく準備をしていたそこで、社内のDX推進の一環として表彰準備プロセスのDX化を実施

今までのプロセス	DX化後
①審査員採点用紙回収	①審査員入力画面に点数入力
②点数読上げ エクセルに入力	②表彰状印刷
③順位確定（同点など確認）	
④賞状データ入力	
⑤表彰状印刷	

システムイメージ図



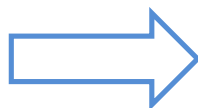
自慢するポイント

● 審査者が直接システムに点数を入力することで

システムチックに表彰状まで作成が完了すること！

■ 事務局の負担低減

- ・採点用紙回収
- ・点数PC入力
- ・賞状データ入力



ミスなく

▲15分/回 低減！

* 参考資料があれば添付してください

一点自慢大会用紙

※提出期限：6月13日(金)
メールにてご回答をお願いします

テーマ名	Q C 愛知地区から T T P (徹底的にパクリ) ! 社内への還元	
会社名：	大豊工業株式会社	担当幹事： 須藤 陽平 (問い合わせ先) (TEL : :0565-28-2055)

こちらのスペースにご入力ください。

1. 背景

- Q C サークル愛知地区に加入してから、遠藤世話人からの教えである「TTP」の精神でいいと思った他社様の取り組みを社内に取り入れ、社内へ還元してきました。そのまとめを記載します。

1) 社内 Q C サークル 審査用紙を愛知地区要領に合わせ改訂 → レベルアップ & 社内審査員育成

・各Stepの重要ポイントを明確にする
・Q C 愛知地区要領に合わせることで

↓

【効果① 社内発表資料のレベルアップ】
大豊の資料も社外発表基準で
作成されるようになり
「指導がしやすくなった」
「社外に向けた資料の手直しも少なくなった」

↓

さらなる社内への還元


Q C サークル 審査用紙の改訂


【ねらい】
問題解決Step毎に採点する方式にすることで、各Stepの重要なポイントを明確にする。
Q C サークル愛知地区要領に合わせることで、社外発表基準にも合わせる。

項目	配点
1 サークルの能力向上	10
2 明るい職場づくり	5
3 テーマ事例取り組みプロセス	20
4 職場の体質改善と成果	10
5 発表資料 (表現・技能)	5
合計	50点

問題解決のStepに対する評価が1つにまとまらずに、Step毎の評価がしづかった。

項目	配点
1 各StepでQ C 的な検証ができているか	5
① テーマ選定理由	5
② 現状把握と目標設定・実施計画	20
③ テーマ解決の進め方 (要因解析、要因の検証)	20
④ 創意工夫、対策の確からしさ	10
⑤ 標準化と管理の定着	5
2 目標・問題の設定/達成状況/改善成果は適切かつ将来につながるものか	10
3 改善活動の進め方	
① 改善活動を進める中でQ C サークル活動活性化への努力と工夫が見られたか	15
② Q C サークル活動の活性化に向けた目標/課題の達成状況	5
4 発表方法 (表現力・資料)	
発表資料はわかりやすいか・専門用語、技術をわかりやすく	10
問題解決のStepに対する評価をStep毎に分け、それぞれで評価できるようにした。	合計：100点


世話人


社内でも審査員

2) Q C サークルリーダー研修に「運営のポイント・マネジメント教育を拡充」→標準化し工場展開

事例② Q C サークルリーダー運営のポイント・マネジメントの教育を充実 → 新任 Q C サークルリーダー研修の拡充

変更前

- 問題解決のステップ
- Q C 7つ道具

手法のみ

↓

新任 Q C リーダー教育

変更後

【内容】

- Q C サークルリーダーの役割 (サークル運営) リーダーシップ **拡充**
- Q C ストーリーと問題解決の基本
- テーマ選定のポイント

さらなる社内への還元

↓

「Q C サークルリーダー研修 トレーナーマニュアル」作成

↓

工場内でも展開可能に

↓

幹事WGの経験を生かして作成

「あるべき姿」になるためにリーダー (自分) がやるべきことは…

「あるべき姿」ってなんだろう?

Q C サークル愛知地区 Q C サークルリーダー研修 (初級) の内容を取り入れ、活用

<自慢するポイント> レベルアップしたサークルが社外大会で結果を出し「石川馨賞 奨励賞」を受賞いただけるようになりました。(皆様のご支援も合わせありがとうございます)

<2019年、2020年>
篠原工場 エキサイトサークルが2019年「Q C サークル フレッシュ&チャレンジ大会」で「地区長賞」受賞
→「Q C 東海支部 チャンピオン大会」で「金賞」受賞!
→大豊工業として初の「石川馨賞 奨励賞」受賞!



<2022年～2024年>
篠原工場 エキサイトサークル 地区長賞受賞
九州工場 F B サークル 九州支部チャンピオン大会出場!
全国大会 (富山) 感動賞受賞
→篠原、九州2サークルが「石川馨賞 奨励賞」受賞!



* 参考資料があれば添付してください

一点自慢大会用紙

テーマ名	年間_活動記録表の電子化		
会社名:	豊臣機工(株)	担当幹事: (問い合わせ先)	人事室 人材開発G 坂口光将

内容

「活動記録表」を電子化する事で 活動実態の把握および活性化につなげるための環境構築
(会合・勉強会の開催頻度、効果金額、など)

「活動記録表」について

従来よりサークル活動の実績表として「活動記録表」を運用。職場に掲示することで進捗の把握や会合状況を共有できるツールとして30年以上使用しています。

〈 活動記録表 〉

問題点・課題

- ・ 職場の掲示まで足を運ぶ必要がある
(自部署以外の活動状況を知ることがない)
- ・ 紙への落とし込みの為、データ転用できない
(この用紙から管理ファイルへ手入力している)
- ・ 30年変化がなく形骸化している
(リーダー以外、気にしていない)



改善内容

- ①紙運用より電子化へ。
(PC上で活動状況を知ることができる)
- ②フォームの変更
 - ・ レベル把握の落とし込み
(レベルを常に意識できる)
 - ・ 計画・目標 × 実績・結果のグラフ化
(発表資料として使える)
- ③議事録ファイルと併合
(アレコレ開かずコレだけで。)

〈 "新"活動記録表 〉 25年度より



自慢するポイント

- ・ 全社事務局がサークル活動の実績を、各職場に行かずにPC上で把握できる。
- ・ 各種データ(テーマ完結数,会合回数,参加率,アドバイザー参加,効果金額など)を収集できる
- ・ 自サークル以外の他サークルの活動実績を簡単に閲覧できる
(他サークルが頑張ってるから自分も頑張ろうと思える)

* 参考資料があれば添付してください

一点自慢大会用紙




※提出期限:6月13日(金)
メールにてご回答をお願いします

テーマ名 全社大会 表彰金および褒賞の充実化によるモチベーションUP!

会社名: 日本車輛製造株式会社

担当幹事: 中山 博貴
(問い合わせ先)

全社大会の表彰金 (サークル)

	チーム賞金	贈呈数
 最優秀賞	15万円	1チーム
 優秀賞	10万円	3チーム
 奨励賞	3万円	13チーム

さらに副賞として・・・

QCサークル全国大会への参加!



■全国大会 参加者の感想

- 丸1日の聴講は長いなと思っていましたが、いざ聴講すると全てが聞き入ってしまう内容ばかりでした。本当に自身のQC知識が向上したと実感できる大会でした。
- チームで頑張った仲間と共に丸2日間QC漬けになってよかったです。良かった発表、参考になった、取り入れたい活動や取組をみんなで聴講することができ、理解や意欲が高まりました。



自慢するポイント

- ・サークル単位で表彰や報奨を与えることで、メンバー間の協力や一体感の醸成につながる。
- ・積極的に活動へ参加しようという意欲向上、モチベーション向上につながる
- ・全国のいろんな企業、団体の改善事例を幅広く見聞きすることで、QCサークル活動の意義や効果を肌で感じることができる。

* 参考資料があれば添付してください